

令和3年度 さいたま市立馬宮中学校 自己評価書

校長 山田 尚弘 印

1 学校で設定した「令和3年度の目標」及び関係する「評価項目」について

- (1) 言語活動の充実と基礎学力の向上
【評価項目】教育課程・学習指導の実施状況
- (2) 生徒の豊かな心の育成と主体的活動の充実
【評価項目】生徒指導（いじめ防止を含む）・教育相談の状況
- (3) 健康で安心・安全な学校生活の推進
【評価項目】学校環境・学校保健・学校安全の状況
- (4) 情報公開と保護者・地域等との双方向コミュニケーションの促進
【評価項目】保護者・地域との連携の状況
- (5) 小中一貫教育の推進と充実
【評価項目】保護者・地域との連携の状況

2 評価結果について

- (1) 教育課程・学習指導の実施状況（A評価はそう思う、B評価はだいたいそう思う）
生徒アンケート：83.5%がA B評価（昨年度比1.8%アップ）
保護者アンケート：82.6%がA B評価（昨年度比3.4%アップ）
- (2) 生徒指導（いじめ防止を含む）・教育相談の状況
生徒アンケート：97.8%がA B評価（昨年度比0.1%ダウン）
保護者アンケート：84.1%がA B評価（昨年度比2.7%ダウン）
- (3) 学校環境・学校保健・学校安全の状況
生徒アンケート：97.4%がA B評価（昨年度比0.3%アップ）
保護者アンケート：92.3%がA B評価（昨年度比1.1%ダウン）
- (4) 保護者・地域との連携の状況
保護者アンケート：86.5%がA B評価（昨年度比0.7%アップ）
- (5) 小中一貫教育
教職員自己評価：12.0%がA評価、73.0%がB評価

3 次年度に向けた具体的な改善策について

- (1) 教育課程・学習指導と（4）保護者・地域との連携については、昨年度より生徒・保護者ともに良好の評価が増加しており、本年度からコミュニティスクールを実施していることも効果があり、概ね満足できる成果を上げられたと考えられる。
- (2) 生徒指導・教育相談については、昨年度より生徒・保護者ともに肯定的な評価が若干、下がっているが、生徒の評価が97.8%と高い水準を維持しているため、引き続き迅速・丁寧・誠実な初期対応や積極的な生徒指導を推進していくことが考えられる。
- (3) 学校環境・学校保健・学校安全については、本校の施設・設備が古いことが影響してか保護者の評価がダウンしているが、生徒の評価はアップしているため、引き続き安全点検後の早期の修理や買い替え対応等に努めていくことが考えられる。
- (5) 小中一貫教育については、本校の学校区に4校あるため、連携がなかなか難しいが、合同研修会や「つぼみの日」の実施内容を一層工夫し、アフターコロナにおける教員相互の授業参観や小学生の体験授業・部活動体験内容の充実を図る必要がある。

※ A4判1枚程度に簡潔にまとめる。教育委員会に写しを提出する。